

SEG-9657 アッパーロアーバイク

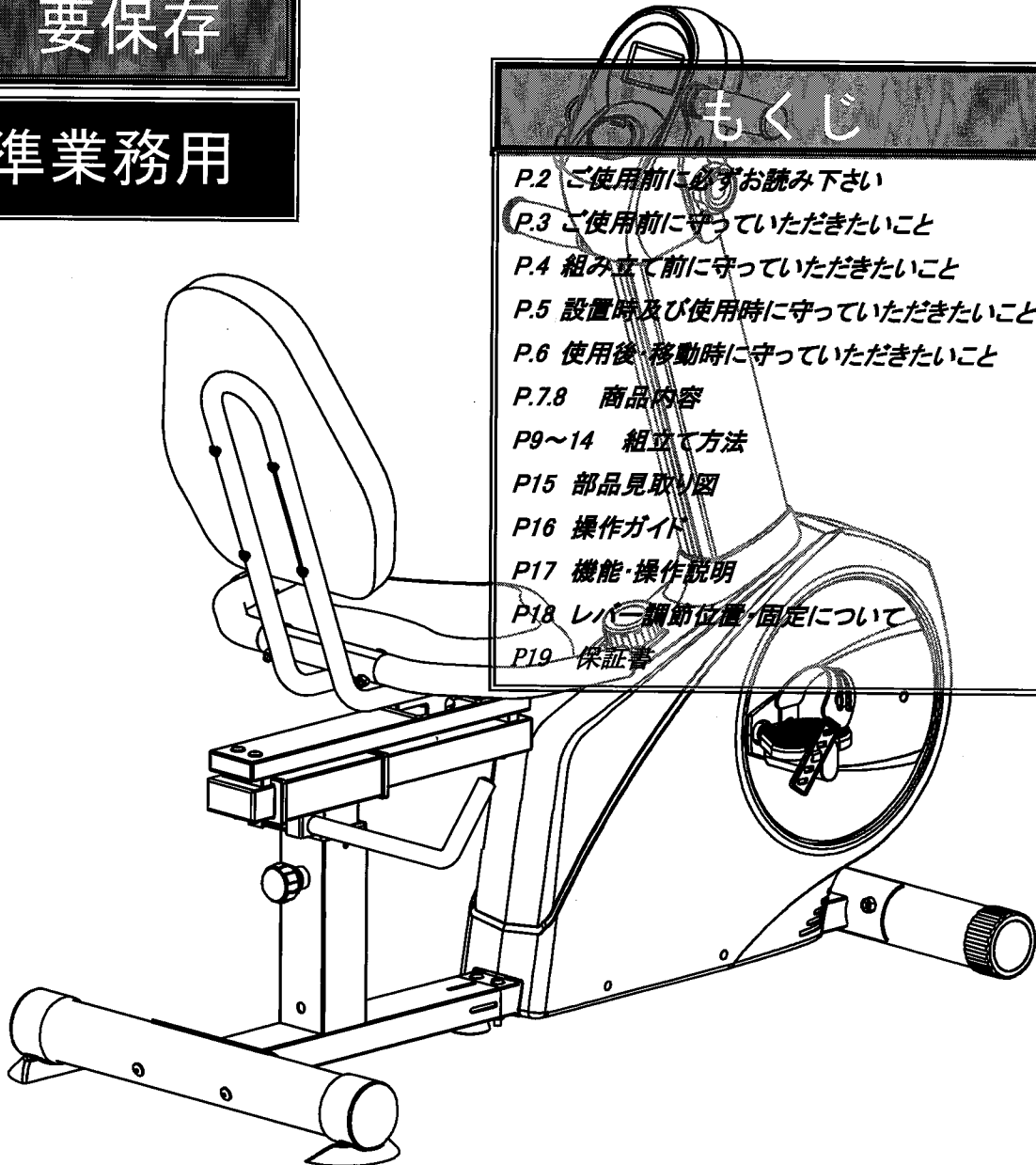
取扱説明書

要保存

準業務用

もくじ

- P.2 ご使用前に必ずお読み下さい
- P.3 ご使用前に守っていただきたいこと
- P.4 組み立て前に守っていただきたいこと
- P.5 設置時及び使用時に守っていただきたいこと
- P.6 使用後・移動時に守っていただきたいこと
- P.7.8 商品内容
- P.9~14 組立て方法
- P.15 部品見取り図
- P.16 操作ガイド
- P.17 機能・操作説明
- P.18 レバー調節位置・固定について
- P.19 保証書



- この度はアッパーロアーバイクをお買い上げいただきましてありがとうございます。
- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 本書はいつもお手元においてご使用下さい。
- 設置場所は水平な堅い床の上に置き、十分なスペースを取ってください。
- 指定以外の取付方法や指定以外の使用方法をすると、事故やケガの原因となる場合があります。

ご使用前に必ずお読み下さい。

●ここに示した警告サインと図記号の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

●警告サインと内容は次のようになっています。

警告サイン	内 容
 警告	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図 記 号 の 例			
	この記号は禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、この記号の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“一般的な禁止”を示します。		この記号は強制（必ず守ること）を示します。 具体的な強制内容は、この記号の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“一般的な強制”を示します。

警 告

本機は、健康な人を対象とした商品です。心臓病、高血圧症、糖尿病、呼吸器疾患、変形性関節症、リウマチ、痛風、妊娠中の方、その他病気や障害のある方、リハビリを目的とする方は、必ず医師と相談のうえ使用してください。

・自己判断は、健康を害する恐れがあります。

運動中、身体に異常（めまい・冷や汗・吐き気・脈拍の乱れ・動悸など）を感じたときは、ただちに運動をやめて下さい。

・健康を害する恐れがあります。

使用中、本体の周りに乳幼児を近づけないで下さい。

・駆動部に接触したり、クランクとサイドカバーの隙間に挟まれて怪我をする恐れがあります。



1. ご用前に守っていただきたいこと

 注 意	
運動前のウォーミングアップ、運動後のクールダウンは必ずおこなってください。 ・健康を害する恐れがあります。	
運動直後などで脈拍が上昇している場合は、脈拍が正常に戻ってから使用してください。 ・健康を害する恐れがあります。	
保護者の方は、お子様が本機で遊ばないようにご注意ください。 ・怪我をする恐れがあります。	
飲食後や疲労時、または体力の状態が平常でないときは、運動をおこなわないでください。 ・健康を害する恐れがあります。	
最大使用体重は 120Kg です。体重が 120Kg を超える方は使用しないでください。 ・使用中、破損する恐れがあります。	
コードやコネクタなどに損傷が生じたとき、本機が正常に作動しないとき、落下し破損したとき、水に濡れたとき等は使用しないでください。 ・事故やトラブルにつながる恐れがあります。	
修理、改造をおこなわないでください。 ・事故やトラブルにつながる恐れがあります。	

2. 組み立て時に守っていただきたいこと

 注 意	
組み立て時、乳幼児を近づけないでください。 ・ 部品を口にするなど事故を誘発する恐れがあります。	
十分なスペースを確保し、水平な場所で組み立ててください。また、床を傷つけないよう必ずシートを敷いてください。 ・ 事故の誘発や転倒、また床が傷つく恐れがあります。	
ペダルのネジやボルトが確実に取り付けられているか、また、調整部が適切に調整されているか、ご使用前に必ず確認してください。 ペダルのネジやボルトがゆるんだままで本機を使用すると怪我をする恐れがあります。	
コネクタは確実に接続してから使用してください。 ・ トラブルにつながる恐れがあります。	
配線接続部分は確実に挿入してください。 ・ コネクタピンが曲がったり、挿入が不完全だと機器のトラブルの原因となります。	
シートポストがしっかり固定されているかシートを上下に動かして確認してください。 ・ しっかり固定されていないとシートポストが落下し、怪我をする恐れがあります。	
シート高さ調節レバーをゆるめる時は必ずシートポストを保持してゆるめてください。 ・ シートポストが急に落下し、機器の損傷や怪我をする恐れがあります。	
ハンドルがしっかり固定されているか上下に動かして確認してください。 ・ しっかり固定されていないとハンドルが落下し怪我をする恐れがあります。	
本機は重量物であるため、無理な姿勢で持ち上げたり支えたりしないでください。 ・ 腰痛や怪我をする恐れがあります。	
シートに座った状態でシート高さレバーをゆるめないでください。 ・ シートポストが急に落下し、機器の損傷や怪我をする恐れがあります。	

3. 設置時に守っていただきたいこと

 注 意	
本機は水平な床の上で使用してください。畳やカーペットなどの上で使用する場合は、本機が安定していることを確認してください。 ・転倒して怪我をする恐れがあります。	
設置には乗降や運動に十分な広さを確保してください。 ・事故を誘発する恐れがあります。	
畳やカーペット、フローリング板の上で使用するときは本機の下に破れにくいシート等を敷いてください。 ・床面を傷つけたり汚したりする恐れがあります。	

4. 使用時に守っていただきたいこと

 注 意	
日頃、運動していない方は、徐々に運動強度を上げるようにしてください。 ・健康を害する恐れがあります。	
ご年配の方や、お子様が使用するときは必ず大人の方が付き添いのもとに使用してください。 ・怪我をする恐れがあります。	
本機は運動に適した服装や靴を履いて使用してください。 ・怪我をする恐れがあります。	
運動中はハンドルをしっかり握ってください。 ・怪我をする恐れがあります。	
運動以外の目的に使用しないでください。 ・思わぬ事故やトラブルの恐れがあります。	
シートに座った状態で横に揺すったり、ハンドルにもたれかかったり、本機の前脚を浮かすようなご使用はしないでください。 ・機器が転倒して怪我をする恐れがあります。	
ペダル、シート以外に乗ったり傾けたりしないでください。 ・転倒したり指を挟んだり怪我をする恐れがあります。	
ペダルを踏んで立ち上がった状態でペダルをこがないでください。 ・バランスを崩し、怪我をするおそれがあります。	
乗降する場合などに、ハンドルにもたれかかったり、使用中に周囲の人が本機及び使用者を押したり、引いたりしないでください。 ・怪我をする恐れがあります。	
ペダルのクランクとサイドカバーの隙間及びサイドカバーの開口部に手や指を入れないでください。 ・怪我をする恐れがあります。	

5. 使用後に守っていただきたいこと

 注 意	
本機を使用しない場合には梱包等して、別の用途に使用したり、特に幼児が触れないように注意してください。 ・怪我をする恐れがあります。	
本機を廃棄する時は、大型ゴミあるいは粗大ゴミとして自治体に回収してもらってください。 ・環境汚染の恐れがあります。	

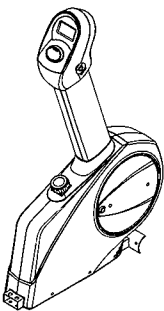
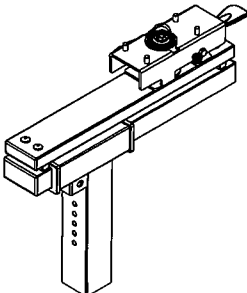
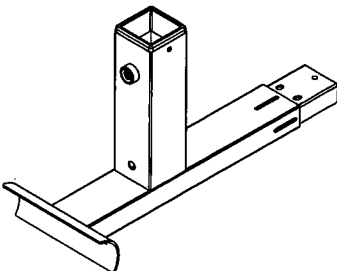
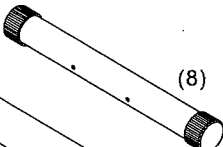
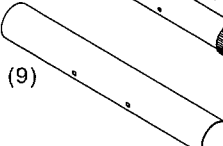
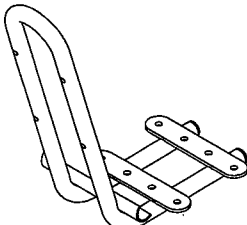
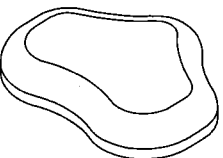
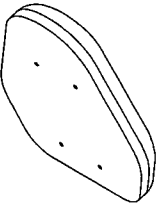
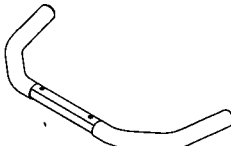
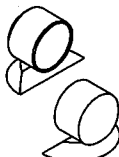
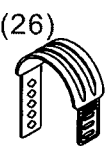
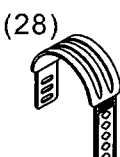
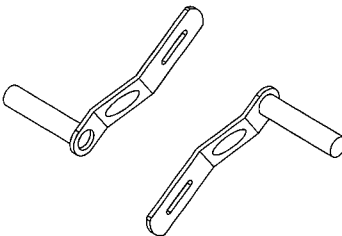
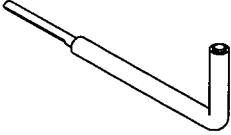
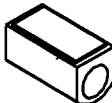
6. 移動するときに守っていただきたいこと

 注 意	
移動時には、本機の押し下げ過ぎや傾け過ぎに気をつけてください。 ・怪我をするおそれがあります。	
引きずるようにして移動しないでください。また、傷がつきやすい床を移動時は破れにくいシートなどを敷いてください。 ・畳やじゅうたん、床などに傷がつきます。	

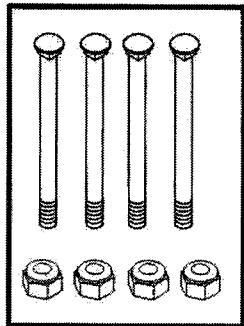
【お願い】

- ・ 本機を直射日光のあたる場所や火気あるいは熱源の近くに保管しないでください。
- ・ 屋外や浴室付近、湿気や埃の多いところ、水滴等がかかる場所には設置したり保管したりしないでください。
(さびが発生したり負荷調節部にくるいが生じる恐れがあります。)
- ・ 長期間（3 ヶ月以上）使用しないときは乾電池を取り出しておいてください。
- ・ 使い切った乾電池はすぐに新しいものと交換してください。
- ・ 乾電池の $\oplus$ を間違えないように入れてください。
- ・ 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜたり、種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ・ 本機の表示ユニットは精密な電子部品でできています。移動するとき等に衝撃を与えたり、振動の加わる場所での使用は避けてください。動作が不安定になったり破損する場合があります。
- ・ 内部に異物を入れないでください。異物が入ったままで使用すると故障の原因になります。特にお子様のいる家庭は注意してください。

商 品 内 容

メインフレーム (1)	シートポスト (3)	シートベース (2)	
			
F&R スタビライザー (8) (9)	シートブラケット (6)	シート (36)	
 (8)  (9)			
バッククッション (35)	ハンドルバー (7)	ハンドレールアジャストノブ (52)	
		 	
エンドキャップ (47)	スプリングノブ (64)	イヤークラスパー (100)	
			
ペダル (25) (26) (27) (28)	ハンドルバー (51)	シート調整レバー (63)	
 (26)  (28)  (25)  (27)		 <th>シート調整ホルダー (38)</th> 	シート調整ホルダー (38)

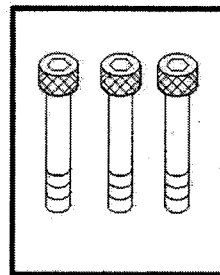
商 品 内 容



F&R スタビライザーボルト (取付け済み)

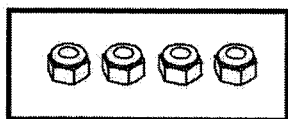
M8×85mm (79)

ナット M8 (80)



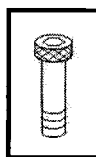
シートベースボルト (2PCS 取付け済み)

M8×45mm (85)



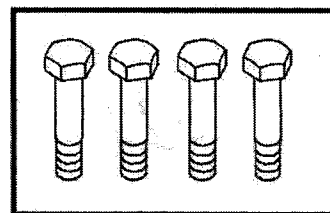
シートブラケット (取付け済み)

ナット M8 (80)



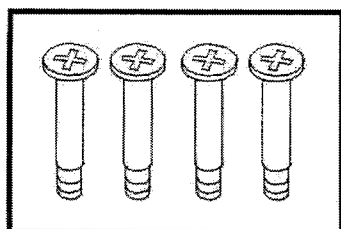
シートポストボルト

M6×15mm (69)



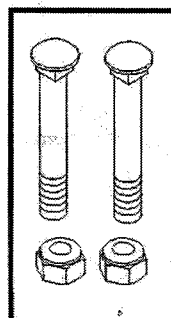
シートボルト (取付け済み)

M8×15mm (97)



バッククッションボルト

M8×40mm (96)



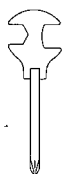
シートハンドルバーボルト (取付け済み)

M8×50mm (99) ナット M8 (80)



ハンドルバーワッシャー

M8 (74)



65 mm



6 mm



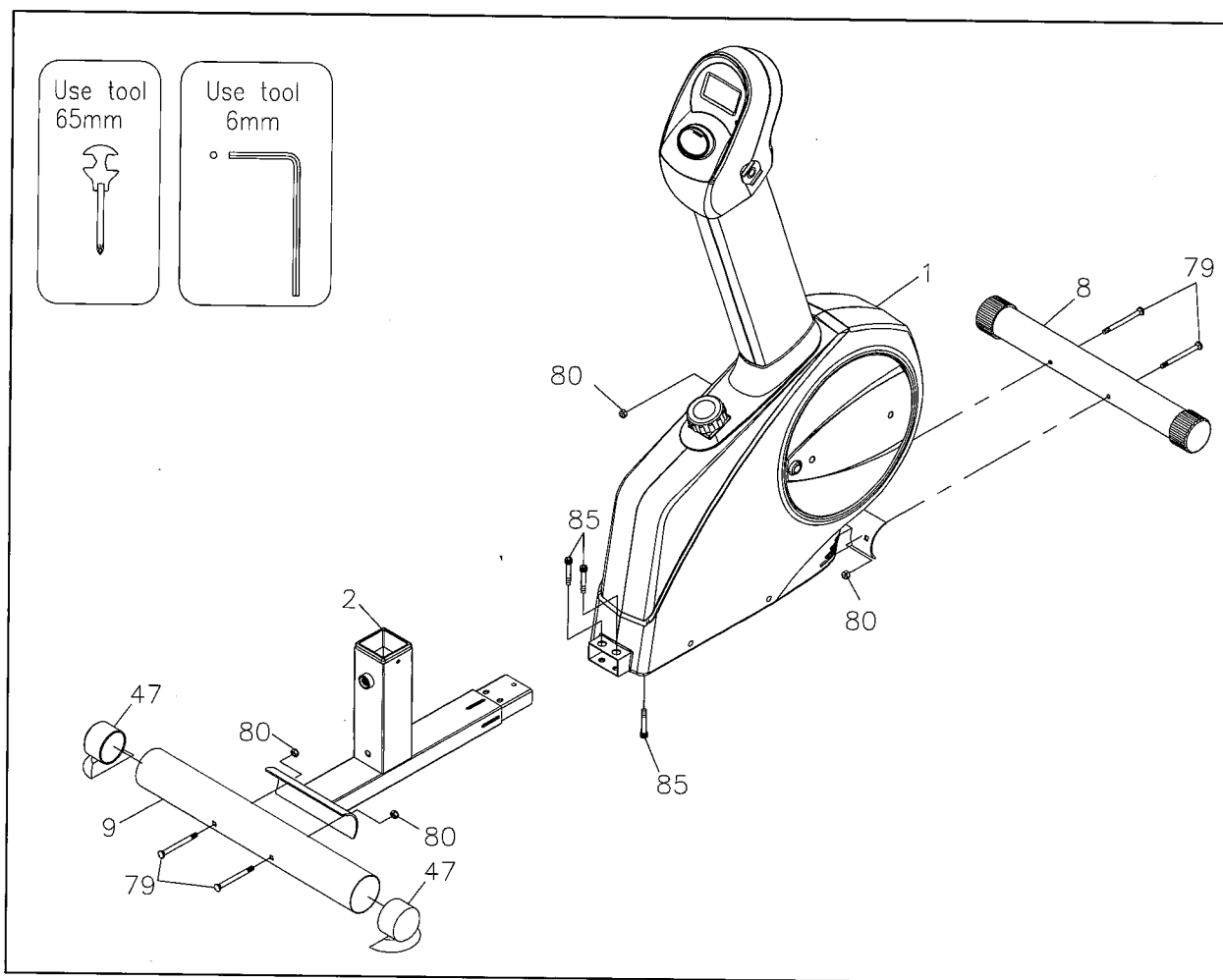
5 mm



4 mm

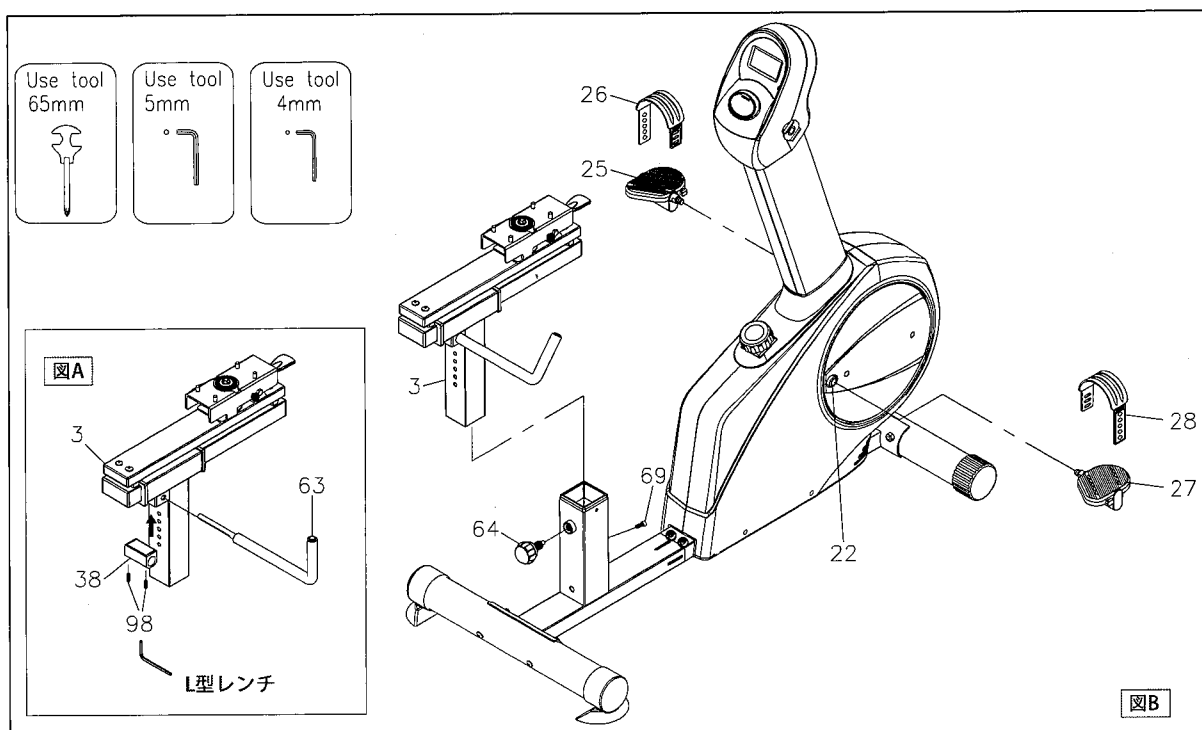
組立て方法

- 下の図を参考にF（フロント）スタビライザー（8）を本体ホイール側のメインフレーム（1）にスタビライザーボルト M8×85mm（79）とナット M8（80）で取り付けます。
- メインフレーム（1）にシートベース（2）を差し込みシートベースボルト M8×45mm（85）で固定します。
- エンドキャップ（47）をR（リア）スタビライザー（9）にセットしてシートベース（2）にスタビライザーボルト M8×85mm（79）とナット M8（80）で取り付けます。



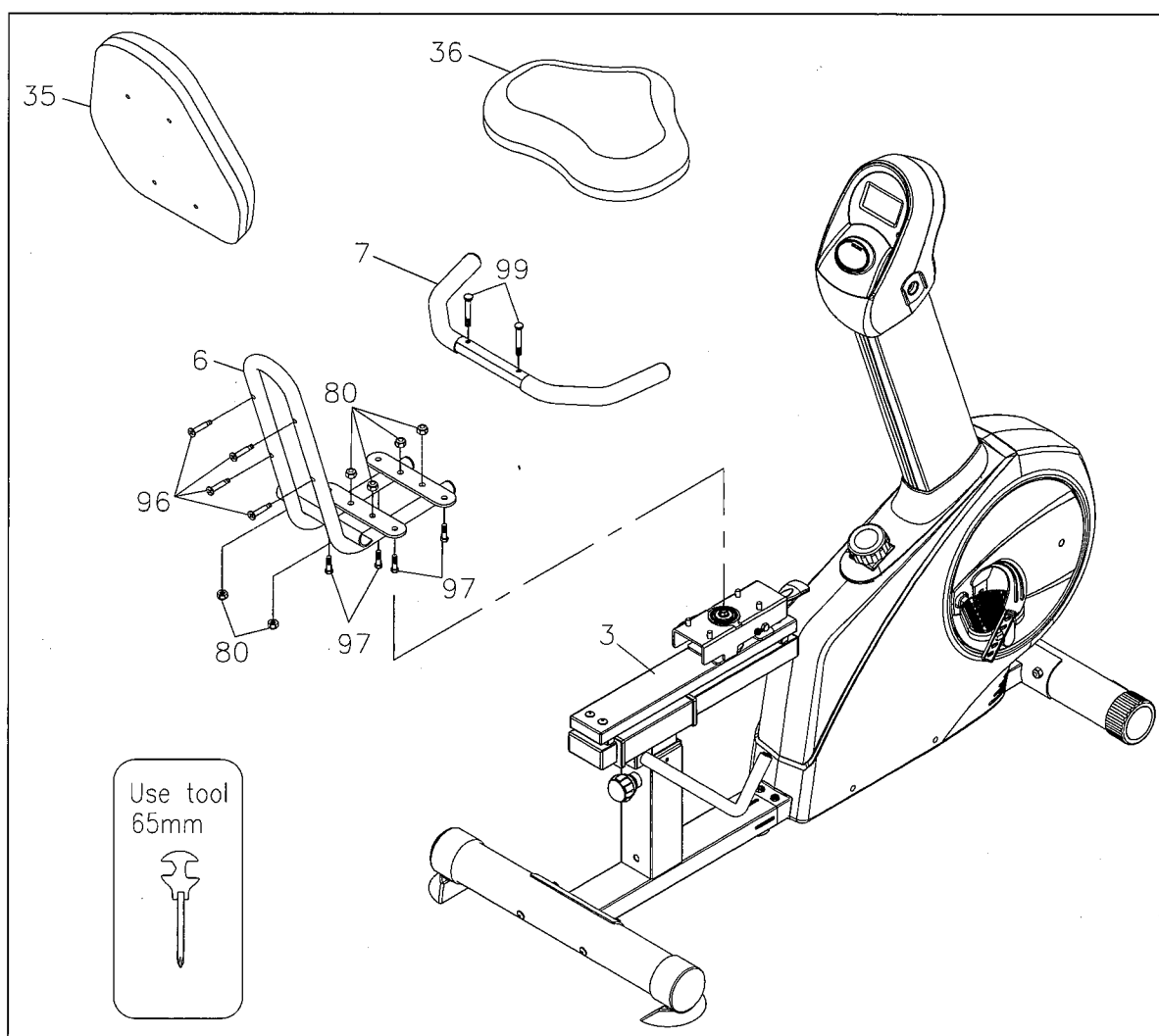
組立て方法

- シートポストに取り付けているスプリングノブ (64) を左に回して、シートベース (2) にシートポスト (3) を差し込み、スプリングノブ (64) と M6×15mm (69) のボルトを L 型レンチで締付けます。(図 B 参照)
- 図 A のシートポスト (3) 裏側にシート調整ホルダー (38) を入れてシートポスト (3) の右側からシート調整レバー (63) を差し込みます。シート調整ホルダー (38) についているボルト (98) 2 箇所を L 型レンチで締め付けます。
- ペダルストラップ (26・28) 図を参考にしてペダル (25・27) に取り付けます。
- ペダル・ストラップ共、L と R と明記してあるので間違わないようにしてください。
- ペダル右 (R) (27) を本体右のペダルクランクの孔 (22) に取り付けてください。右回しで固定します。
- ペダル左 (L) (25) を本体左のペダルクランクの孔に取り付けてください。左に回して固定します。注意 無理に右に回しますとネジがつぶれてしまいます。



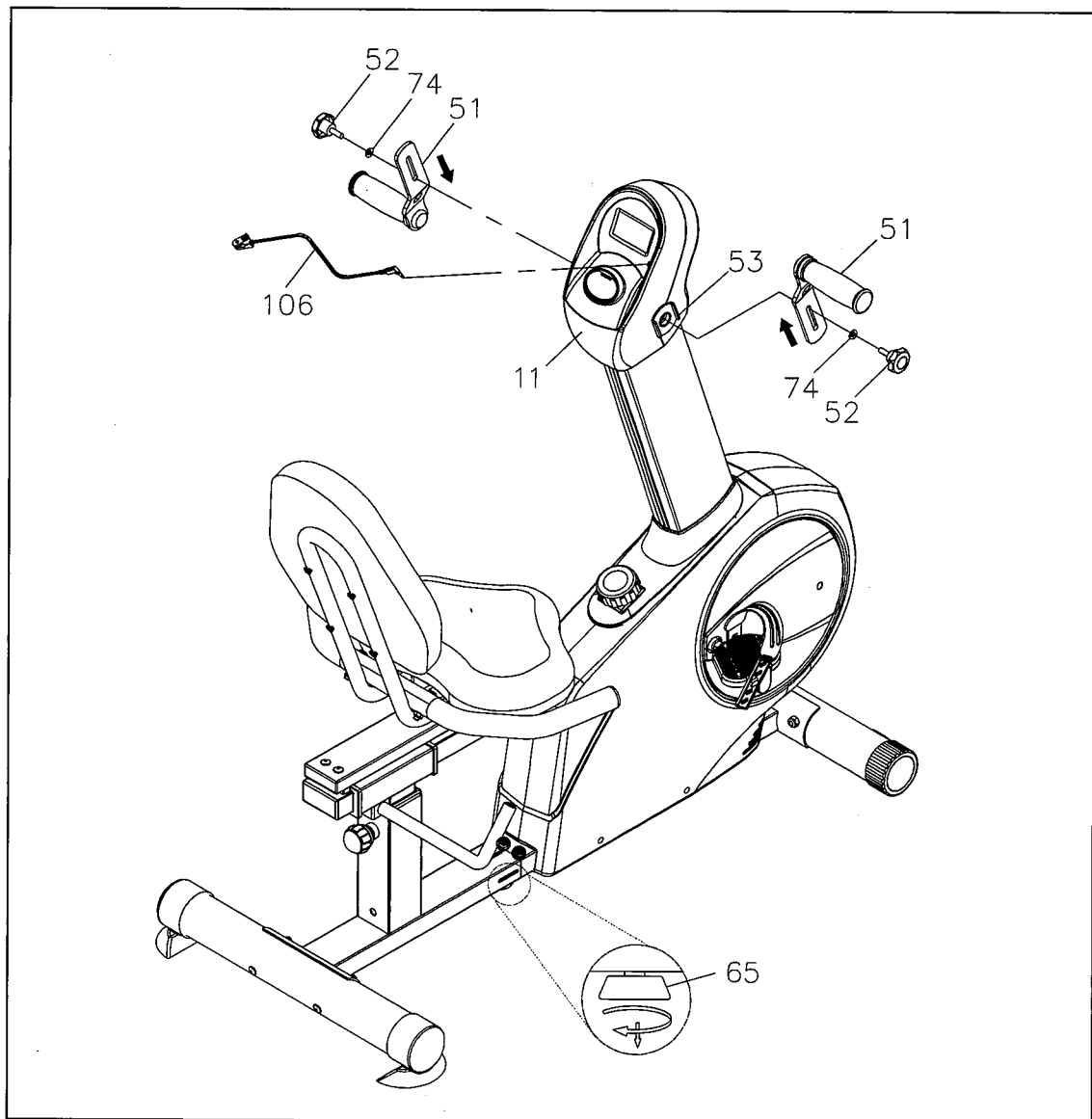
組立て方法

- シートブラケット (6) をシートポスト (3) にシートブラケットナット M8 (80) で取り付けます。
- シート (36) をシートブラケット (6) にシートボルト M8×15mm (97) で固定します。
- バッククッション (35) をシートブラケット (6) にバッククッションボルト M8×40mm (96) で取り付けます。
- ハンドルバー (7) をシートブラケット (6) にシートブラケットナット M8 (80) とシートハンドルバーボルト (99) で取り付けます。



組立て方法

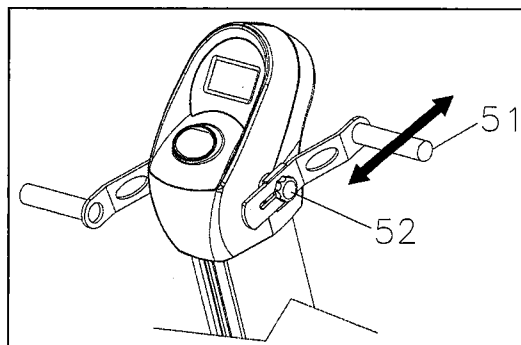
- ハンドルバー (51) をブラケット (53) にハンドレールアジャストノブ (52) とハンドルバーワッシャーM8 (74) を使って固定します。
- 本体裏のアジャストボルト (65) が床に設置するように回して調整してください。
- イヤーセンサー (106) をモニター (11) に差し込みます。



組立て方法

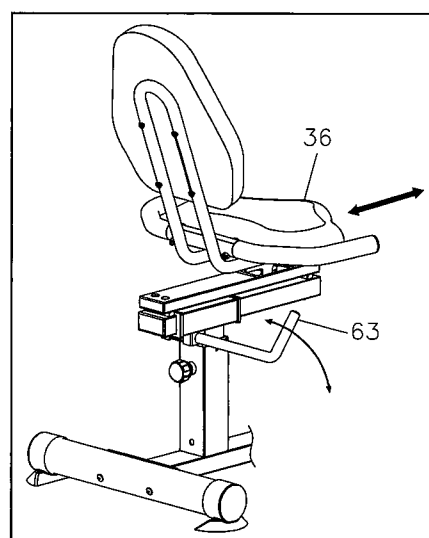
ハンドルバー調整方法

ハンドレールアジャストノブ (52) を緩めてハンドルバー (51) を調整します。
調整後、アジャストノブ (52) をしっかり締め付けます。



シート調整方法

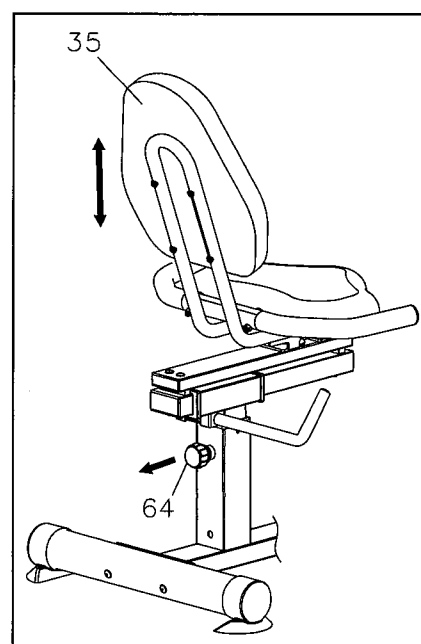
シート調整ノブ (63) を手前側にしてシート (36) をスライドさせ好みの位置に調整しシート調整ノブ (63) を前側に倒して固定させます。(バーを下へ押さえる)



シート調整背もたれ高さ調整方法

図矢印の部分のスプリングノブ (64) を弛めてから手前に引き、シートを上を持ち上げ、好みの位置にしてノブを固定孔に入ったことを確認しスプリングノブ (64) を締め付けてシートを固定します。

☆ スプリングノブ (64) はネジを少し弛めると手前に引くことができ、離すとスプリングで元に戻ります。
(引いた際に内部のピンが外れシートが上下できます)

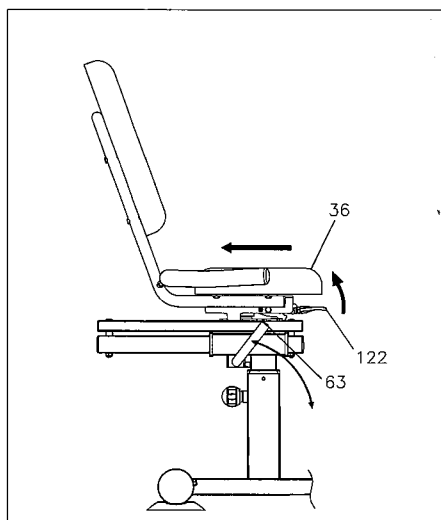


組立て方法

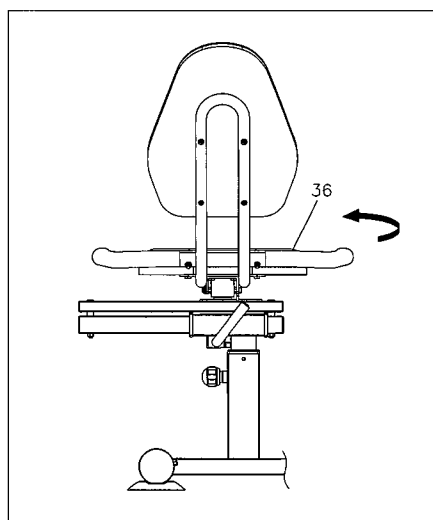
回転シートの使い方

シートは 90°回転でき、乗り降りしやすくなっています。

- 図 A を参照して、シート調整レバー (63) を反時計回りに引いてシート (36) を緩めます。
- シート (36) を後方にスライドさせて、回転用のスペースを増やします。
- シート調整レバー (63) を時計回りに締めてシートを固定します。
- 回転調整バー (122) を引いた状態でシート (36) を回転させます。
反時計回りに 90° 回転させてから、回転調整バー (122) を放します (図 B を参照)。シート (36) をわずかに振って、所定の位置にしっかり固定されていることをご確認してから降りてください。

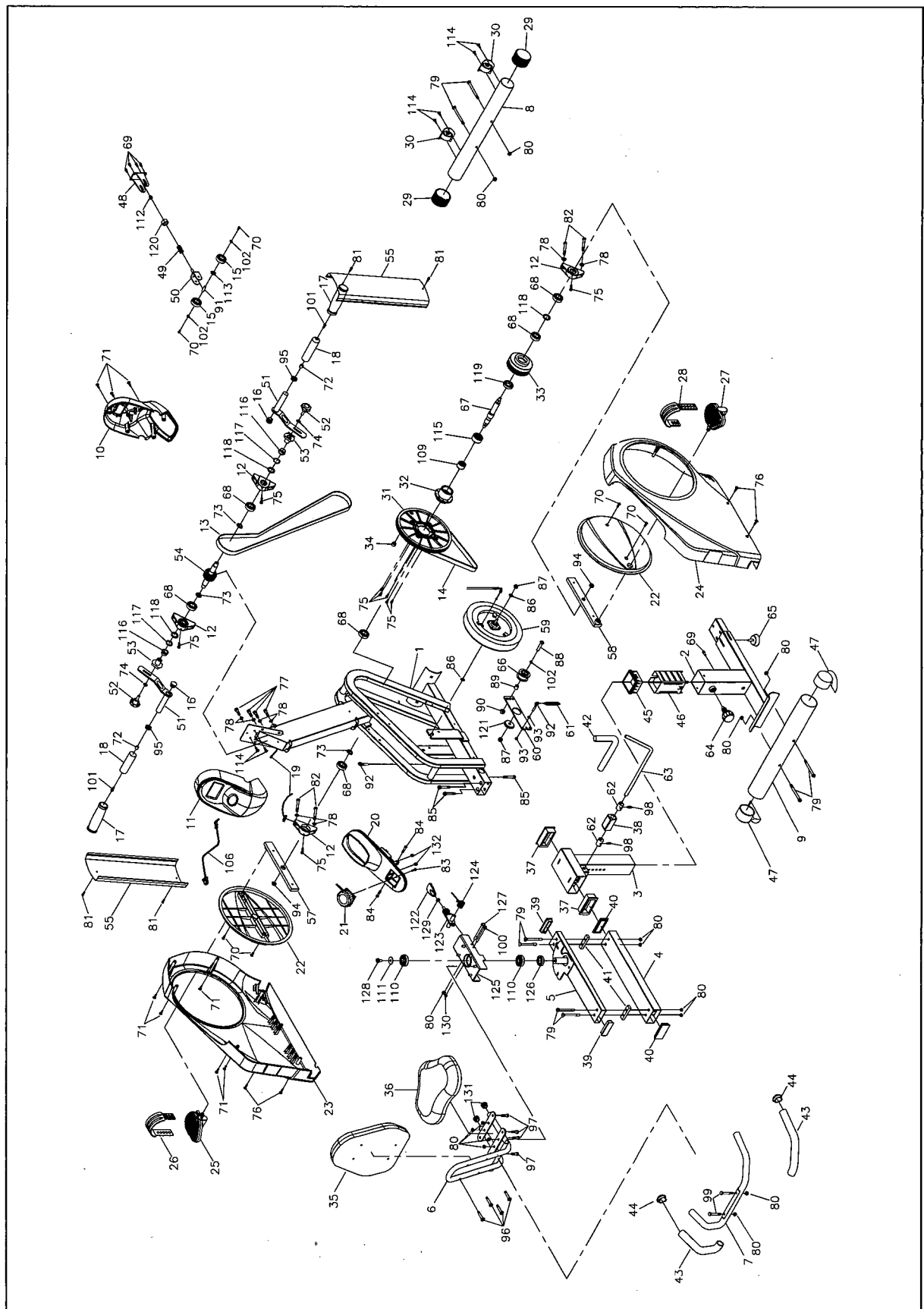


A



B

部品見取り図



操作ガイド

MODE (モード) ボタン

- RPM (回転数), DIST (距離), TIME (時間), SPEED (スピード), CAL (カロリー), PULSE (脈拍), SCAN (上記の項目が自動で表示)

RESET (リセット) ボタン

- 約 2 秒間押すことにより各項目の積算数がゼロになります。

ENTER (決定) ボタン

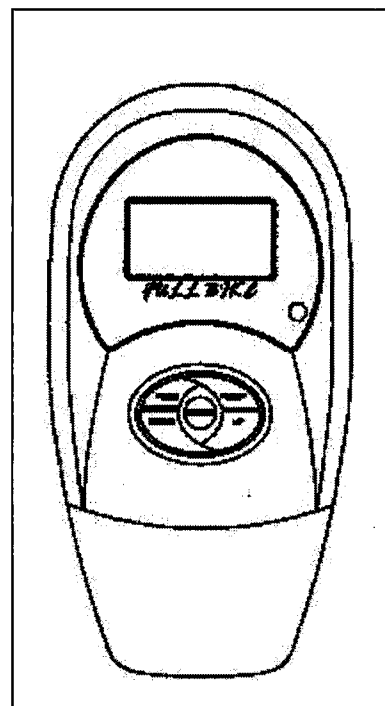
- 設定モードの場合に使用します。

UP (数字入力を増やす) ボタン

- TIME : CAL : PULSE : DIST の入力時に使用します。

DOWN (数字入力を減らす) ボタン

- TIME : CAL : PULSE : DIST の入力時に使用します。

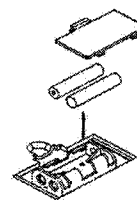


アラーム設定

1. ENTER ボタンを押して DIST (距離), TIME (時間), CAL (カロリー), PULSE (脈拍) を選び、UP・DOWN ボタンで好みの数値を入力します。
 2. ENTER ボタンを押します。
 3. 運動を開始します。入力した数値に達するとアラーム音が鳴ります。
- 複数の項目を入力した場合は各項目の当てはまった数値に到達したものにアラームが鳴ります。

モニター電池交換方法

1. モニター裏側の電池蓋を外します。
2. 新しい電池を+-間違わないように入れます。
3. 電池蓋を閉めます。



- * 付属の脈拍イヤースensorを接続し、コードを耳たぶの後ろ側にして耳たぶにはさんでください。
- * 寒い時や読み取りが不良の時は、耳たぶをこすって血液の循環を良くして読み取りやすくしてください。
- * コードの揺れ等で、異常な数値を表示する場合があります。

機能・操作説明

オート ON-OFF 機能

4 分間何も操作しない場合、自動的にモニターの電源が切れます。

その場合、運動時に積算されたデータも全てゼロになります。

表示説明

K P H

運動時のスピードをキロメートルで表示します。

M P H

運動時のスピードをマイルで表示します。

SCAN

MODE ボタンで SCAN を選ぶと TIME—SPEED—CAL—PULSE—DIST を約 6 秒おきに自動で交互に表示します。

TIME

運動時間を表示します。

カウントアップ:

何も設定していない場合はカウントアップします。表示は 0 : 00—99 : 59 まで表示されます。

カウントダウン:

時間設定している場合はカウントダウンしていきます。表示は 99 : 00—0 : 00 までとなり目標設定時間に達するとアラームが鳴ります。

SPEED

運動時のスピードを表示します。

CALORIE

運動時のカロリーを表示します。

カウントアップ:

何も設定していない場合はカウントアップします。表示は 0.0—999.9kcal まで表示されます。

カウントダウン:

時間設定している場合はカウントダウンしていきます。表示は 999.0kcal—0.0 までとなり目標設定時間に達するとアラームが鳴ります。

DISTANCE

運動時の距離を表示します。

カウントアップ:

何も設定していない場合はカウントアップします。表示は 0.0—999.9km まで表示されます。

カウントダウン:

時間設定している場合はカウントダウンしていきます。表示は 999.0km—0.0 までとなり目標設定時間に達するとアラームが鳴ります。

レバー調節位置・固定について

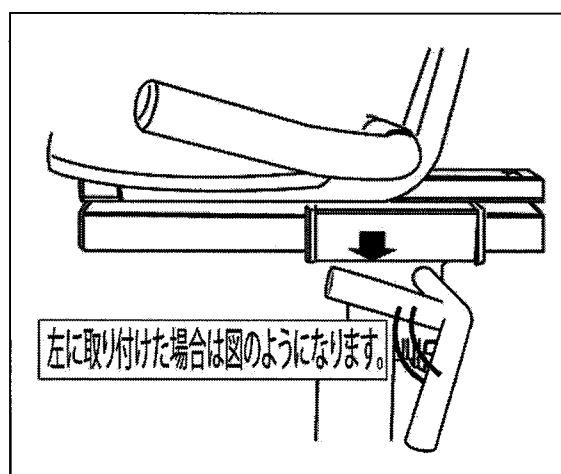
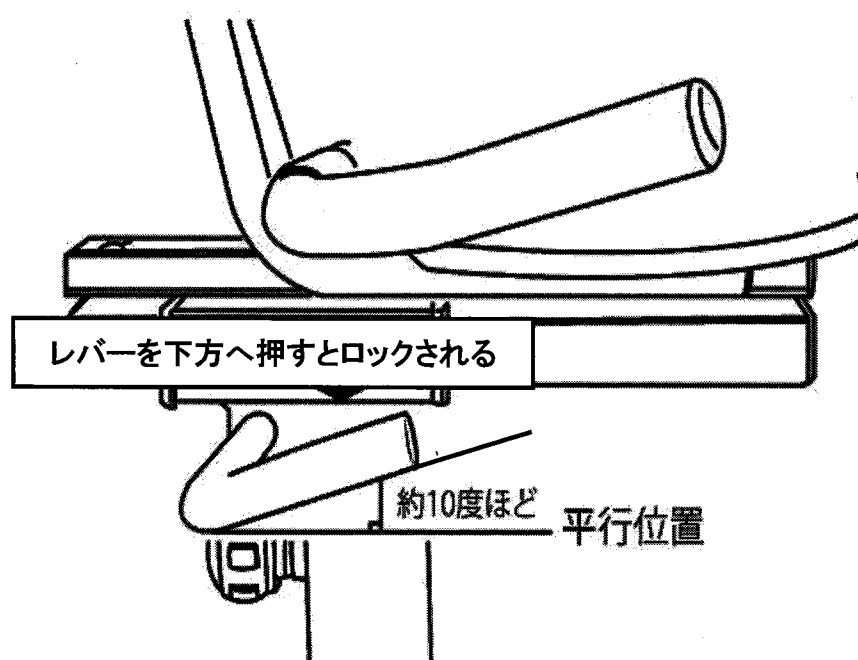
◆ シート調節レバーを下方へ押すとシートが固定されます

※ レバーの固定が浅いと運動中にシートが動いてしまう恐れがあります
それを防ぐためには、レバーを下方に少し力強く押してください。

目安としては、

レバーが平行位置のあたりか平行位置から上方へ約 10 度あたりが
シート固定時の正常なレバーの位置となります。

横から見た図



保証規定（準業務用）

- 1) 取扱説明書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理いたします。
- 2) 無償修理期間内に故障して修理を受ける場合は、商品に本書を添えてご購入店または(株)中旺ヘルスへ依頼してください。
- 3) 無償修理期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - ① 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - ③ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧による故障および損害。
 - ④ 本書の提示がない場合。
 - ⑤ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - ⑥ 消耗品：走行ベルト、プラスチックカバー、コントロールユニットフィルム他。
 - ⑦ 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
 - ⑧ 車両や船舶等に設置された場合に起因する故障および損傷。
 - ⑨ 会社・施設・業務用に使用した場合による故障および損傷。
- 4) 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 5) この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品質保証書

このたびは、中旺ヘルス健康機器を、お買い求めいただきありがとうございました。

本機は厳重な検査を行い高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理いたします。

※本機の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、
記入捺印していただいでください。

品 名： アッパーローバイク

形 式： SEG-9770

ご芳名：

ご住所：

Tel. ()

お買い上げ店名：

住所：

Tel. ()

お買い上げ年月日： 年 月 日

シリアル No.

お問い合わせ・ご相談は「電話 052-501-2577」へ

本社：〒452-0011 愛知県清須市西枇杷島町城並 3 丁目 2-2

E-mail: hj@jp-chuoh.com

URL: www.jp-chuoh.com

東京営業所：TEL：(03)6659-9072

TEL：(052)501-2577

FAX：(052)501-2588

